



## 日本とエジプトとの間の 二国間関係の新たな段階への飛躍のための協力に関する共同声明(骨子)



### I 二国間関係

#### 1. 安定と発展実現のための政治・安全保障における協力

- 外交・防衛当局間の安全保障対話及び防衛当局間対話の定期的実施, 当局間の人的交流の活発化を確認。
- 日本はテロ対策に資する民生品等の供与を含むテロ対策関連の協力強化を表明。
- エジプト日本議連の設立決定を歓迎, 議会間交流の活発化を期待。

#### 2. 教育, 人的・文化交流における協力

- 「エジプト・日本教育パートナーシップ(EJEP)」の立ち上げ  
日本式教育の導入のため, 今後5年間で少なくとも2,500人のエジプト人を日本に受け入れる等の協力を推進。
- エジプト日本科学技術大学(E-JUST)の発展・拡大のための協力を確認。
- 青年やスポーツ分野における二国間の交流強化を確認。

#### 3. 持続的かつ包括的経済・社会発展のための協力

- 日本企業が参画する総額2兆円規模の事業に係る文書への署名を歓迎。
- 「電力セクター復旧改善計画」(約411億円)に対し新規円借款を供与する方針を表明。
- エジプトにおけるユニバーサル・ヘルスカバレッジ(UHC)の実現に向けた協力を確認。
- 「大エジプト博物館建設事業計画」の早期完成のため, 追加円借款につき早急に協議。

### II 地域と国際社会の平和と安定に向けた協力

- 国連安保理非常任理事国として共に協力することを確認。
- 「平和安全法制」を含む日本の積極的平和主義の取組を説明。エジプトは平和実現のためのあらゆる努力を評価。
- 安保理改革の早期実現, 核兵器のない平和で安全な世界の実現に向けた協力を確認。
- 国際法尊重によるアジア太平洋地域の平和と安定の維持を確認。
- 海洋法の推進の重要性につき認識を共有。
- 北朝鮮による核実験とミサイル発射への安保理による強い非難を想起。エジプトは拉致問題の解決に向けた協力を確認。
- 中東和平, シリア, リビア等の問題の解決に向けた協力を確認。TICAD及び気候変動問題での協力の継続を確認。